

# φ27フロントフォークキット バーハンドル用 取扱説明書

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
ご使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

商品番号：06-01-0248 (オフセット40mm / シルバー)  
：06-01-0249 (オフセット40mm / ブラック)  
：06-01-0043 (オフセット60mm / シルバー)

## 適応車種及びフレーム番号

モンキー / ゴリラ：Z50J-1300017～  
：AB27-1000001～  
モンキー (FI)：AB27-1900001～

- ◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ～特徴～

- 路面追従性や剛性などあらゆる面で性能が向上し、ハイポテンシャルな走行が可能となります。
- トップブリッジ、ステアリングシステムは共にジュラルミンを削り出し、高強度な上に裏側の肉抜き加工により軽量化に仕上がっています。  
オフセット40mmのアルマイト色はシルバーとブラックの2種類からお選び頂けます。オフセット60mmのアルマイト色はシルバーとなります。
- 付属の鍛造ブレーキアームはノーマル(12V車両)より延長、強化タイプとなっています。
- 専用ステムナットもジュラルミンを削り出し、硬質アルマイトを施しています。
- ハンドルロックの使用が可能です。
- バーハンドルの取り付けが可能です。バーハンドルは弊社にて各種取り揃えておりますので、是非ご検討下さい。
- ステアリングシステム下にノーマルフェンダーの取り付け可能な上、フォークのボトムケースにはフロントフェンダー取り付けボスが備わっており、ダウンフェンダー化することも可能です。ダウンフェンダーは弊社にて8インチ用、10インチ用を取り揃えておりますので是非ご検討下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合やこの取扱説明書に記載されている方法以外で取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎当製品の取り付けには上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。
- ◎当製品はタイヤサイズやシリンダーヘッドの種類やボアアップの組み合わせによりタイヤとシリンダーヘッドが干渉する場合があります。  
詳しくは3ページに記す“タイヤとシリンダーヘッドの干渉について”をご確認下さい。
- ◎当製品の取り付けにあたり、別途必要部品があります。詳しくは3ページに記す“別途必要部品について”をご確認の上、ご用意下さい。
- ◎ノーマルフロントフェンダーをステアリングシステム下に取り付ける場合、シリンダーヘッドの種類やボアアップの組み合わせ、部品の個体差により干渉する場合があります。この際はフェンダーの干渉部分をカットし対応して下さい。
- ◎ノーマルホイール、弊社製アルミホイール共に弊社製ホイールスペーサーが必要です。別途お買い求め下さい。また、弊社製品であっても、旧モデルのホイールの取り付けに関しては記載しておりません。予めご了承下さい。
- ◎当製品にはヘッドライトステー、ウインカーステーは含まれていません。別途お買い求め下さい。
- ◎当製品に含まれるブレーキケーブルはノーマルブレーキレバーに取り付け出来ません。弊社製ブレーキレバーを別途お買い求め下さい。
- ◎ブレーキレバーの取り付けに伴いノーマルのスロットルハウジングの取り付けが出来ません。別途ご用意下さい。
- ◎当製品の取り付けと共に弊社製ロングスイングアーム及び弊社製リアショックを取り付け、足回りのバランスを整えて下さい。  
(※ノーマルスイングアームや40mmロングスイングアームとの併用は出来ません)。また、これら足回りの変更によって車体の全高が高くなるため、ノーマルサイドスタンドでは対応出来ません。対応する長さのサイドスタンドを取り付けて下さい。

### ⚠ 注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業を行う際は、平坦で足場のしっかりした所を選び車両を安定させた状態で行って下さい。
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。(ネジ部の破損及び脱落の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して下さい。
- ・フォークトップボルトを取り外す際にフォークスプリングによりトップボルトが飛び出す危険性がありますので、十分注意して下さい。
- ・製品及びフレームにはエッジや突起があります。作業時は手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因になります。)

### ⚠ 警告

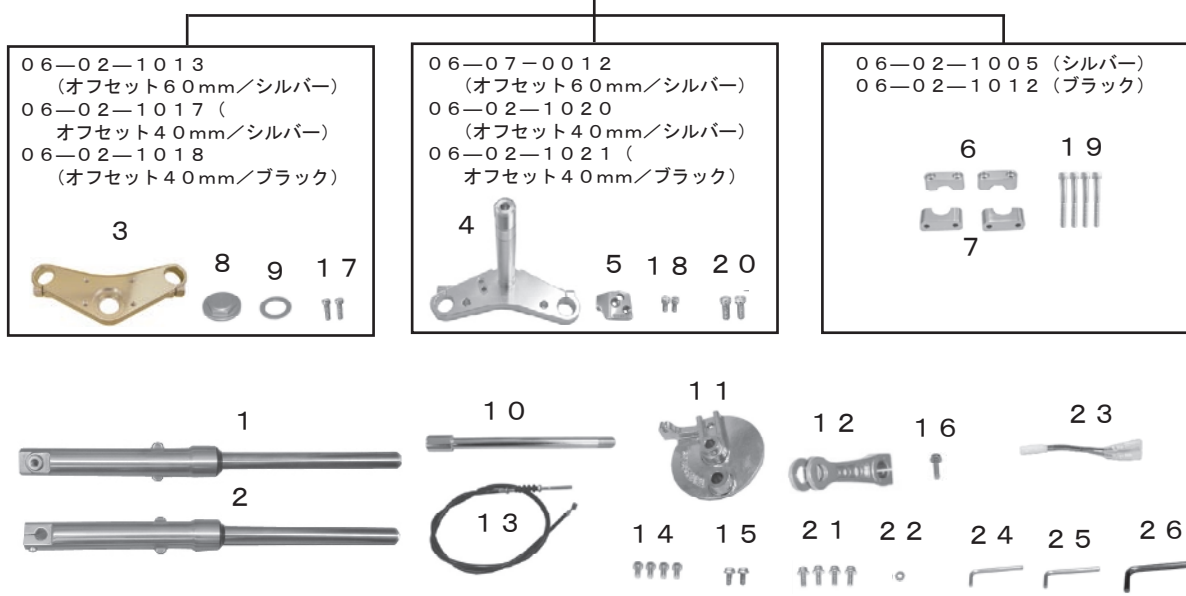
この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。(部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常個所の点検を行って下さい。(そのまま走行すると事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前は必ず各部を点検し、ボルト、ナットの緩みやオイル漏れが無いかを確認して下さい。又、走行中に異常が発生したと思われる場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所の点検を行って下さい。異常が認められた場合は、絶対にそのまま走行しないで下さい。
- ・ブレーキの取り付け作業については熟練したメカニックに依頼し、専用の設備、工具のある工場などで行って下さい。  
(事故につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対しては、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

## ～商品内容～

06-02-0017 (オフセット60mm/シルバー)  
 06-02-0034 (オフセット40mm/シルバー)  
 06-02-0035 (オフセット40mm/ブラック)



番号	部品名	個数	リペア品番
1	L. フロントフォークASSY	1	51522-181-T00
2	R. フロントフォークASSY	1	51422-181-T00
3	フォークトップブリッジ	1	_____
4	ステアリングステムCOMP	1	_____
5	ステアリングロックブラケット	1	06-01-1408 (ボルト付属)
6	ハンドルアッパーホルダー	2	_____
7	ハンドルロワホルダー	2	_____
8	ステアリングステムナット	1	54303-165-T00
9	ステムナットワッシャ	1	90503-165-T00
10	フロントアクスルシャフト	1	44301-GEF-T10
11	フロントブレーキパネルCOMP	1	45100-165-T00
12	ブレーキアーム	1	06-08-303 (ボルト付属)
13	フロントブレーキケーブル 940mm	1	45451-165-T20
14	六角ボルト 6×10	4	00-00-0307 (10ヶ入り)
15	フランジボルト 6×15	2	00-00-0114 (4ヶ入り)
16	フランジボルト 6×25	1	00-00-0115 (5ヶ入り)
17	ソケットキャップスクリュー 6×20	2	00-00-0043 (10ヶ入り)
18	オフセット60mm ソケットキャップスクリュー 6×12	2	00-00-0116 (6ヶ入り)
	オフセット40mm ソケットキャップスクリュー 6×15	2	00-00-0042 (10ヶ入り)
19	ソケットキャップスクリュー 6×50	4	00-00-0044 (3ヶ入り)
20	オフセット60mm ソケットキャップスクリュー 8×25	2	00-00-0075 (4ヶ入り)
	オフセット40mm ソケットキャップスクリュー 8×20	2	00-00-0117 (4ヶ入り)
21	フランジソケットキャップスクリュー 8×20	4	00-00-0238 (4ヶ入り)
22	プレーンワッシャ 6mm	1	00-00-0086 (10ヶ入り)
23	ウインカーサブコード	1	37600-KCZ-T00
24	六角棒レンチ 5mm	1	_____
25	六角棒レンチ 6mm	1	_____
26	六角棒レンチ 10mm	1	_____

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。  
 予めご了承下さい。  
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

## 別途必要部品について

部品名	仕様	対応パーツ
ハンドル	モンキー	弊社ステアリングハンドルパイプ各種
ホイールスペーサー/ ホイール取り付けボルト	ノーマルホイール	06-09-1302(6mm厚) / フランジソケットキャップスクリュー8×20(当製品に付属)
	弊社製8インチ2.5Jアルミホイール (06-09-1311/153/0219等)	06-09-1302(6mm厚) / フランジソケットキャップスクリュー8×25(ホイールスペーサーに付属)
	弊社製8インチ3.5Jアルミホイール (06-09-1304/1504/0220)	06-09-1302(6mm厚) / フランジソケットキャップスクリュー8×25(ホイールスペーサーに付属)
	弊社製10インチ2.5Jアルミホイール (06-09-033/054/0217)	06-09-1308(1mm厚)と06-09-1309(3mm厚) / フランジソケットキャップスクリュー8×20(当製品に付属)
	弊社製12インチ3.4Jアルミホイール	06-09-1302(6mm厚) / フランジソケットキャップスクリュー8×25(ホイールスペーサーに付属)
スピードメーターギア	10インチホイール	09-01-031
スピードメーターケーブル	09-01-0067(670mm、ノーマルより150mm延長)	
	00-05-0023(770mm、ノーマルより250mm延長)	
ブレーキレバー	06-08-3002	
	※バックミラー取り付けネジサイズが10mmのため、ノーマル等のネジサイズ8mmのバックミラーの取り付けは出来ません。 ネジサイズ10mmのバックミラーをご使用下さい。	
	06-08-3005(クイックレバー)	
スロットルハウジング	ノーマルキャブレター	下記ホンダ純正部品 53168-166-000(スロットルハウジング)1個 53167-GE4-000(スロットルハウジング)1個 93500-05022-0G(バンスクリュー5×22)2個 Z50J-130017~1510400の車両は 17910-165-640(スロットルケーブルCOMP)1個
	ビックボアキャブレター	弊社製スロットルハウジング各種
コンビネーションスイッチ (Z50J-130017~1510400の車両の場合)	遠心クラッチ車両	02-01-015(コンビネーションスイッチ)
	マニュアルクラッチ車両	02-01-016(クラッチレバー&コンビネーションスイッチ)
ヘッドライト&ウインカーステー	ノーマルヘッドライトケース及び 弊社製取り付け幅155mmヘッドライトケース用 弊社製128-Dマルチリフレクターヘッドライト用	09-03-007 09-03-0014
	8インチホイール	弊社製8cmロングスイングアーム各種
スイングアーム	10インチホイール	弊社製12cmロング及び16cmロングスイングアーム各種
	8cmロングスイングアーム	弊社製280mmリアショック各種
リアショック	12cmロングスイングアーム	弊社製305mmリアショック各種
	16cmロングスイングアーム	弊社製330mmリアショック各種
サイドスタンド	8インチ/ノーマルステップ	09-12-002(Z50J-1110254~2005463)
		09-12-005(Z50J-2100001~/AB27-1000001~)
		06-13-0006(8インチ用アジャスタブルサイドスタンド)
	10インチ/ノーマルステップ	09-12-006(Z50J-1110254~2005463)
		09-12-072(Z50J-2100001~/AB27-1000001~)
バックステップ	06-13-0007(10インチ用アジャスタブルサイドスタンド) 09-12-035(バックステップ用サイドスタンドキット)	

☆くわしくは、弊社パーツカタログ又はWEBサイトをご確認下さい。

## タイヤとシリンダーヘッドの干渉について

当製品はタイヤサイズやシリンダーヘッドやボアアップの組み合わせにより干渉が発生する場合があります。

下表を参考に、同時装着可能な組み合わせをご確認下さい。

なお、下表はタイヤとシリンダーヘッドとの干渉を示した物です。フロントフェンダーの取り付け位置や形状、個体差により干渉する場合があります。取り付け位置調整をしても干渉する場合、干渉部分をカットして対応して頂く場合があります。ご了承下さい。

オフセット40mm								
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ						
		8インチ			10インチ			
		3.00-8	3.50-8	80/90-10	90/90-10	90/100-10	100/90-10	3.50-10
スーパーヘッド+R	88~106cc	○	○	○	○	○	○	○
	124~125cc	○	○	○	○	○	○	○
	138cc	○	○	○	○	×	○	×
	148~158cc	○	○	○	○	×	○	×
スーパーヘッド4V+R	88~106cc	○	○	○	○	○	○	○
	124~125cc	○	○	○	○	○	○	×
	138~148cc	○	○	○	○	×	○	×
	100~106cc	○	○	○	○	×	○	×
DOHC 4V	124~125cc	○	○	○	○	×	×	×
	138cc	○	×	○	○	×	○	×
	100~106cc	○	○	○	×	×	×	×
DESMO ツインカム4V	124~125cc	○	×	○	×	×	×	×
	138cc	×	×	×	×	×	×	×

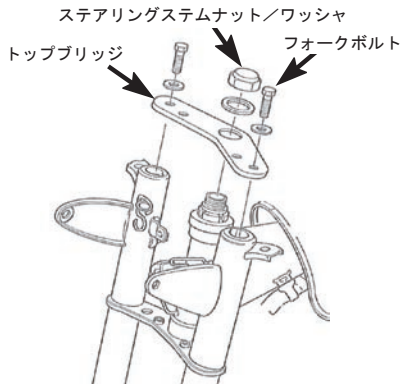
オフセット60mm								
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ						
		8インチ			10インチ			
		3.00-8	3.50-8	80/90-10	90/90-10	90/100-10	100/90-10	3.50-10
スーパーヘッド+R	88~106cc	○	○	○	○	○	○	○
	124~125cc	○	○	○	○	○	○	○
	138cc	○	○	○	○	○	○	○
	148~158cc	○	○	○	○	○	○	○
スーパーヘッド4V+R	88~106cc	○	○	○	○	○	○	○
	124~125cc	○	○	○	○	○	○	○
	138~148cc	○	○	○	○	○	○	○
	100~106cc	○	○	○	○	○	○	○
DOHC 4V	124~125cc	○	○	○	○	○	○	○
	138cc	○	○	○	○	○	○	○
	100~106cc	○	○	○	○	○	○	○
DESMO ツインカム4V	124~125cc	○	○	○	○	○	○	○
	138cc	○	○	○	○	○	○	○

## ～取 り 付 け 要 領～

※水平で安全な場所で車両を安定させる。必ずエンジンを停止し必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に作業を行う事。

### 分解

- ・ホンダ純正サービスマニュアルに従ってヘッドライトを取り外し、各配線の接続やスピードメーターケーブルの接続を外す。ノーマルのブレーキケーブルを取り外す。
  - ・ホンダ純正サービスマニュアルに従い、ヘッドライトケース、ホーン、ウインカー、ハンドルホルダーを取り外し、フロントホイールアックスシャフトのナットを緩める。
  - ・確実に安定させた状態にてフロントホイールを浮かせる。
- ※転倒に注意し、安全に作業を行う事。
- ・ノーマルフロントホイール／ブレーキパネルを取り外す。
  - ・ステアリングステムナット／ワッシャとフォークボルトを取り外してトップブリッジを取り外す。



- ・トップスレッドを取り外し、トップコーンレース、上部ステアリングボール、下部ステアリングボールとフォークASSY. をフレームから取り外す。

※ステアリングボールが保持具にてままとまらない車両の場合は、紛失し易いため注意する事。

上下各21個のスチールボールの1個でも紛失すると、正常に作動しなくなるので注意する事。

※ステアリングボールを紛失した場合は、その紛失分を補填する事。

ホンダ純正部品番号  
スチールボール（1個）

: 96211-06000

- ・ノーマルのフォークASSY. のステムシャフトから損傷に注意しながら、タガネ等を使用してボトムコーンレース、ダストシール、ダストシールワッシャを取り外す。

※損傷した場合、新品の部品に交換する事。

ホンダ純正部品番号

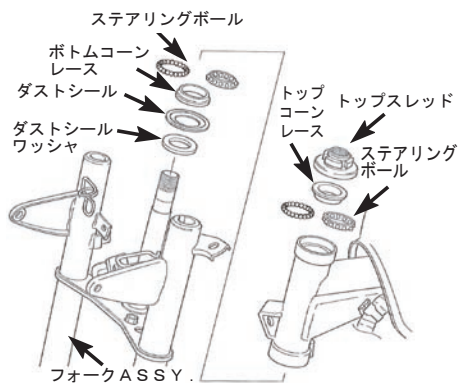
ボトムコーンレース

: 53212-030-010

ダストシール: 53214-001-010

ダストシールワッシャ

: 53215-120-000



- ・ノーマルのフォークASSY. のステム部からステアリングハンドルロックを取り外す。
- ・トップコーンレース、上部ステアリングボール、下部ステアリングボール、ボトムコーンレース、ダストシール、ダストシールワッシャに付着している古いグリスを取り除き、きれいにする。
- ・ノーマルのブレーキパネルからブレーキシュー、ブレーキシュースプリング、ブレーキカムを取り外す。ブレーキカムに付着している古いグリスを取り除き、きれいにする。

⚠警告：ブレーキシューに油脂類を付着させない事。

- ・ハブからノーマルホイールを取り外す。
- ・ハブからスタッドボルト4本を取り外す。



### 取り付け

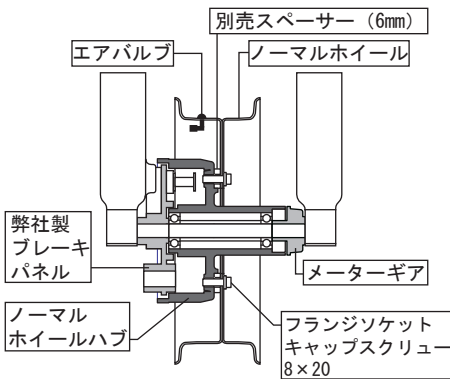
- ・ハブにスペーサーを取り付け、エアバルブがブレーキ側になるようにホイールを取り付ける。指定の長さのフランジソケットキャップスクリュー4本を取り付ける。下図を参考とすると共に取り付けの詳細はアルミホイールの取り扱い説明書に従う事。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：25 N・m (2.5 kg f・m)

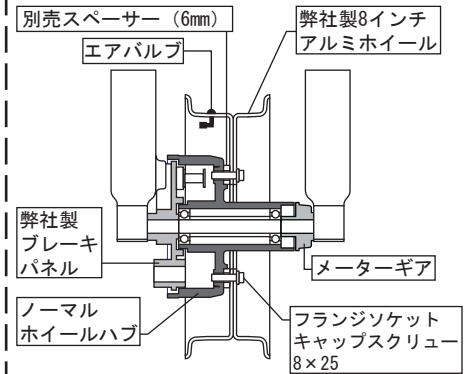


### ■ノーマルホイール取付けの場合



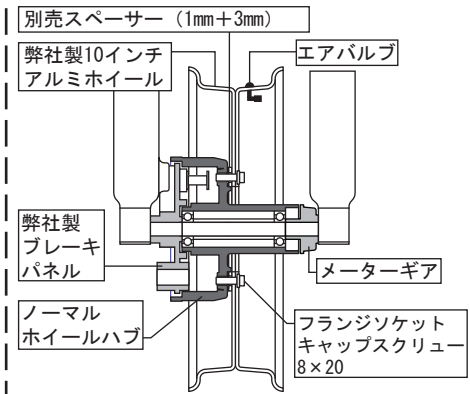
- スペーサー必要（別売品6mm）
- ※キットに付属のフランジソケットキャップスクリュー8×20を必ず使用する事。
- エアバルブは車両右側（乗車時方向）

### ■弊社製8インチアルミホイール取付けの場合 (2.5J / 3.5J共通)



- スペーサー必要（別売品6mm）
- ※スペーサーに付属のフランジソケットキャップスクリュー8×25を必ず使用する事。
- エアバルブは車両右側（乗車時方向）

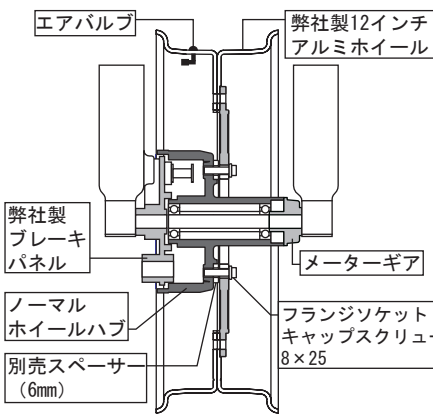
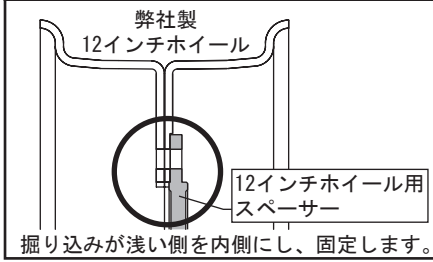
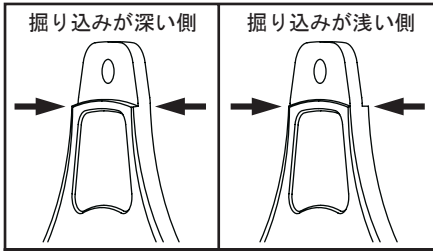
### ■弊社製10インチアルミホイール取付けの場合 (2.5J) ※3.5Jは取付出来ません。



- スペーサー必要（別売品1mm+3mm）
- ※キットに付属のフランジソケットキャップスクリュー8×20を必ず使用する事。
- エアバルブは車両左側（乗車時方向）

■弊社製12インチアルミホイール取付けの場合

弊社製12インチホイールに付属のスペーサーには、掘り込みが深い側と浅い側があります。ノーマルホイールハブに装着する場合は掘り込みが浅い側を内側にし、12インチホイールに固定して下さい。

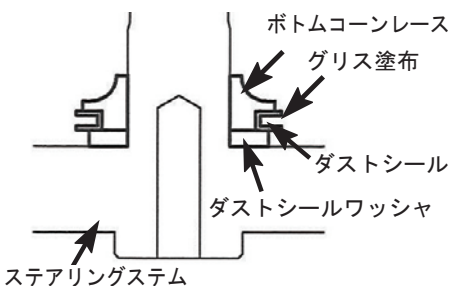


- スペーサー必要 (別売品6mm)
- ※スペーサーに付属のフランジソケットキャップスクリュー8x25を必ず使用する事。
- エアバルブは車両右側 (乗車時方向)

・取り外したブレーキカムの摺動部にグリスを塗布し、付属のブレーキパネルにブレーキシュー、ブレーキシュースプリングと共に取り付ける。



・付属のステアリングシステムのシャフトにノーマルのダストシールワッシャ、ダストシール、ボトムコーンレースを取り付け、ダストシールリップ部にグリスを塗布する。



・取り外したステアリングハンドルロックを付属のステアリングロックブラケットにノーマルのボルトを使用して取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
トルク：9 N・m (0.9 kg f・m)

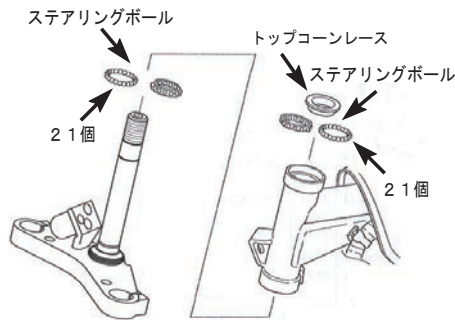


・ステアリングロックブラケットを付属のステアリングシステムにソケットキャップスクリュー (オフセット40mm：6x15、オフセット60mm：6x12) 2本を使用し、取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
トルク：12 N・m (1.2 kg f・m)



・各ステアリングボールと各コーンレースの摺動部にグリスを塗布する。ステアリングボールとトップコーンレースをフレームにセットし、ステアリングボールを取り付けたステアリングシステムをフレームに差し込む。



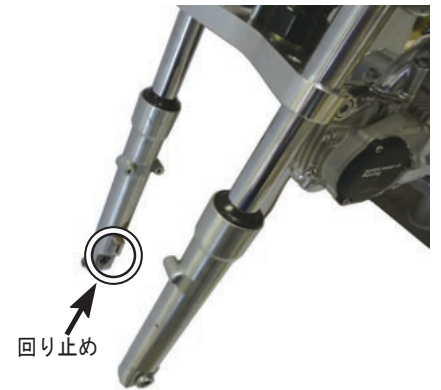
※スチールボールが分かれている車両の場合は、フレームのボールレースに十分な量のグリスを塗布した後、スチールボールを埋めて固定しながらステアリングシステムを差し込む等し、スチールボールが落下しないように工夫する。



・トップスレッドを手でいっぱいまで締め付け、4、5回左右に摺動してステアリングボールを馴染ませる。トップスレッドを1/8回転戻してガタが無く軽く左右に動くことを確認する。



・付属のR. フロントフォーク (ボトムケースに回り止めあり) を車体の右側に、L. フロントフォークを車体の左側にステアリングシステムに差し込み、フロントフォークが抜け落ちてこないようにソケットキャップスクリュー (オフセット40mm：8x20、オフセット60mm：8x25) を仮止めしておく。



・ヘッドライトステーをフロントフォークインナーチューブに差し込んでおく。取り付けの詳細はヘッドライトステーの取り扱い説明書に従う事。

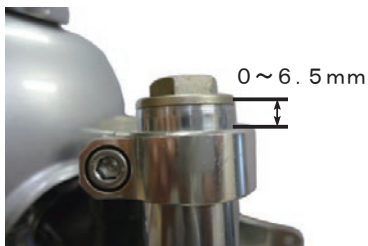
・付属のトップブリッジをステムシャフト及びフォークに通し、付属のステムナットワッシャと付属のステムナットを取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
トルク：59 N・m (6.0 kg f・m)



- ・フロントフォークの突き出し量を0mm～6.5mmの範囲内でL.及びR.が同じになるように調整し、ステアリングシステムのソケットキャップスクリューを規定トルクにて締め付け、トップブリッジのフォーク締め付け用のソケットキャップスクリュー6×20を取り付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
 ステアリングシステムの  
 ソケットキャップスクリュー8×20  
 : 26N・m (2.7kgf・m)  
 トップブリッジの  
 ソケットキャップスクリュー6×20  
 : 12N・m (1.2kgf・m)



ソケットキャップスクリュー  
 (オフセット40mm : 8×20、  
 オフセット60mm : 8×25)

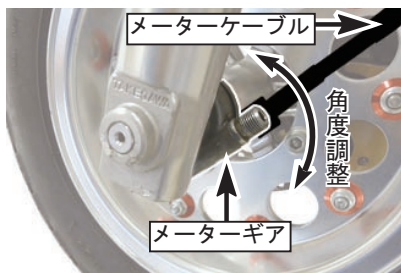


ソケットキャップ  
 スクリュー6×20

- ・フロントホイールハブに付属のブレーキパネルをセットし、ブレーキパネル切り欠き部をフォークボトムケースの回り止めに合わせてスピードメーターギアと共に両フォーク間にセットし、付属のアクスルシャフトを車両右側から差し込み仮止めする。  
 なお、10インチホイールと12インチホイールを取り付ける際にスピードメーターにギア比の演算処理機能が無い場合等は別途10インチ用スピードメーターギアを取り付ける。



- ・スピードメーターギアの角度をケーブルがメーターまで届くように調整しておく。  
 なお、メーターの取り付け位置等により、ノーマルのメーターケーブルでは届かない場合は、延長タイプのスピードメーターケーブルを取り付ける。

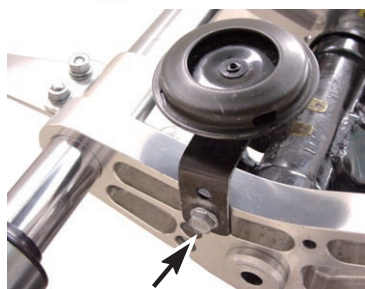


- ・ダウンフェンダーを取り付ける場合は、この前後の作業にて取り付ける。ダウンフェンダーの取り付けには付属の六角ボルト6×10 4本を使用し、取り付ける。フェンダー裏側からボルトを取り付けるため、また、位置の調整等のため、ホイールの付け外しを数回行う場合がある。詳細はダウンフェンダーの取り扱い説明書に従う事。
- ・フロントホイールを接地させ、アクスルシャフトを規定トルクにて締め付けた後、アクスルシャフト締め付けボルトを締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
 アクスルシャフト  
 : 59N・m (6.0kgf・m)  
 アクスルシャフト締め付けボルト  
 : 20N・m (2.0kgf・m)



- ・ホーンを取り付ける。写真はホーンのスチー部を折り曲げ、ステアリングシステムにフランジボルト6×15にて取り付けた場合の参考。



- ・前記ホーンを取り付け方においてノーマルフロントフェンダーをステアリングシステムに取り付ける場合、フロントフェンダーとステアリングシステムの間にはホーンを挟み、もう片側に付属のプレーンワッシャ6mmを挟み、ノーマルのボルトにて取り付ける。  
 なお、弊社製Zスタイルアルミフロントフェンダー取り付けの場合はノーマルのボルトの代わりに付属のフランジボルト6×15 2本にて取り付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
 トルク：12N・m (1.2kgf・m)



ノーマルフェンダー

※上記のフェンダーの取り付け方はシリンダーヘッドの種類やボアアップの組み合わせ、部品の個体差によりフェンダーが干渉する場合があります。  
 位置の調整を行っても干渉する場合、フェンダーの干渉部分をカットして対応する。

- ・トップブリッジに付属のハンドルアホルダー、ステアリングハンドル、付属のアップアホルダーを付属のソケットキャップスクリュー6×50 4本を使用して取り付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
 トルク：12N・m (1.2kgf・m)



- ・付属のブレーキアームを角度を合わせてブレーキカムに差し込み、付属のフランジボルト6×25を取り付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
 トルク：10N・m (1.0kgf・m)

- ・ヘッドライトケース、ウインカー、ブレーキレバー、スロットルハウジング等を取り付ける。配線やケーブルを取り回し、接続を行う。  
 モンキー(FI)の場合は付属のサブコードを使用し、ストップスイッチの接続を行う。
- ・付属のブレーキケーブルをノーマルと同様に取り回し、ブレーキパネルに取り付け、接続を行う。
- ・ハンドルの角度やブレーキレバーの角度を再度確認し、必要ならば各ボルトを一旦緩めて調整し、規定トルクにて締め付ける。
- ・取り付け後、フロントフォークをフルボトムさせ、ステアリングを左右にきり、シリンダーヘッドやケーブルの干渉等を確認する。

## フロントフォークオイルの交換要領

- ・フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングシステムに規定トルクにてクランプした状態にてフォークトップボルトを緩める。
- ・フォークを車両から取り外し、フォークトップボルトとフォークスプリングを取り外す。  
(フォークスプリングの力でフォークトップボルトが飛び出してくるので注意。)
- ・オイルパン等を用意し、フォークを逆さまにしてフォークオイルを排出する。インナーチューブを伸縮しながらフォークオイルを更に抜き取る。
- ・インナーチューブをしばらく下側に向けたまま放置し、フォークオイルを出来るだけ排出させる。
- ・フォークを垂直に立て、フォークオイルを注入する。  
フォークオイル : 10番または15番  
フォークオイル量 : 75cc
- ・インナーチューブを数回静かに伸縮させ、内部のエアを抜く。インナーチューブを一杯まで縮め、フォークオイルの油面が安定してから油面の高さを確認する。  
フォークオイルレベル : 75mm
- ・フォークスプリングに付着したフォークオイルを拭き取る。フォークスプリングをピッチが狭い方を下側(ボトムケース側)にしてフォークに入れ、フォークトップボルトを仮締めする。
- ・フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングシステムにクランプし、フォークトップボルトを規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。

トルク : 2.0 ~ 2.4 N·m (2.0 ~ 2.5 kgf·m)

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>